

緊急小口資金特例貸付借入申込書

記入例

令和4年4月1日以降
に使用する様式です(Ver.2)

社会福祉協議会 会長 殿

1つでも該当又は同意しないものがあれば、貸付の対象とはなりません。

特に希望がなければ20万円以内の金額を記入してください

下記に該当する世帯員がいる場合は、「特記事項」のいずれかに「○」を付してください。
 ア 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき。
 イ 世帯員に要介護者がいるとき。
 ウ 世帯員にウまたはエの子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき。
 エ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子。
 オ 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子。
 カ 世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足するとき。

上記の項目に相違ありません 氏名 ●● 一郎 ※太枠内をご記入ください。

記入年月日 令和 年 月 日 希望がない場合は、アを選択してください。 この欄は担当職員が記入します。

申込金額 20 万円 据置期間 令和4年2月末まで 償還期間 ア 24か月 償還方法 口座振替

借入申込者 氏名 ●● 一郎 性別 男 生年月日 大正 昭利 平成 ●●年 3月 25日 (満40歳)

現住所 ○○市●●●●-●● 自宅電話 ●●●● (●●●●)●●●● / 携帯電話 ●●●● (●●●●)●●●●

勤務先名称または職業 飲食店経営 勤務先等住所 ○○市★●●●● 電話 ●●●● (●●●●)●●●●

借入申込者の世帯状況	氏名	関係	年齢	生年月日	勤務先・学校名	特記事項(感染罹患者、要介護者、学校休校等)
1	●● 桃	夫・妻・子・父・母・その他	40	T ●●年●●月●●日	●● 薬局	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
2	●● ココ	夫・妻・子・父・母・その他	11	T ●●年●●月●●日	★★ 小学校	ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
3	●●	夫・妻・子・父・母・その他		T ●●年●●月●●日		ア.罹患者等 イ.要介護者 ウ.学校休校の子の世話 エ.感染の恐れある子の世話 オ.個人事業主
家族数 名						

貸付金振込先 ●●支店 預金種別 普通・ 当座

本特例貸付を初めて借りる場合は「ア」に、上限額以内で一度借りており、残りの額を改めて借りる場合は「イ」に☑をご記入ください。

借入理由 新型コロナウイルス感染拡大の影響で収入が減 今後10万円を超える資金需要があるため

本特例貸付の利用実績; ア.今回が初めての借入 イ.すでに借入済

外国籍の方で在留期間が1年以内の方; 在留期間が延長の予定

自己破産以外の債務整理手続について; ア.債務整理中ではない イ.債務整理中である(弁護士等に債務整理を依頼中を含む)

自己破産以外の債務整理(任意整理・特定調停など)中の方は、こちらに☑をご記入ください。

特記事項のアからオのいずれにも該当しないが10万円を超える貸付を希望する場合は、ここに☑をご記入ください。

在留期間が1年以内の方で、在留期間延長の予定がある場合は、ここに☑をご記入ください。

償還方法は原則、口座振替です。口座振替は、ゆうちょ銀行、北海道銀行、北洋銀行のみご利用できます。

据置期間を短縮したい場合は、ご自身で二重線を引き、余白に希望する据置期間をご記入ください。

「据置期間」とは返済が猶予される期間です。

「償還期間」とは返済をする期間です。

会社勤務の場合は会社名を、個人事業主等の場合は職業を、個人事業主として会社に所属している場合は会社名を記入してください。

借入申込者と同じ名義の口座を記入してください。 ※ネット銀行は不可です。